

半壊以上の記載例

【記入例】修理見積書

(全壊 ・ 大規模半壊 ・ 中規模半壊 ・ 半壊 準半壊)
※ 市町村が発行する「り災証明書」等に基づき、該当する被害の程度に○をつけてください。

見積金額 (総工事費) 1,650,000 円 (消費税込)

☑ 「住宅の応急修理」申込関係

見積金額(応急修理分)(※1) 717,000 円 (消費税込)

見積金額(被災者負担分) 933,000 円 (消費税込)

例では、応急修理対象分の金額は165万円だが、限度額71.7万円を超えることから、71.7万円を記載す

工事名称	金額 (消費税込)	応急修理対象分 (消費税込)(※2)	備考
① 屋根工事(ルーフィング、瓦交換)	750,000 円	717,000 円	
② 仮設足場	200,000 円	— 円	
③ 天井工事(天板、壁紙)	150,000 円	— 円	
④ 窓工事(サッシ交換)	200,000 円	— 円	
⑤ 床工事(床下断熱・下地板、床板交換)	350,000 円	— 円	
⑥	0 円	0 円	
合 計	1,650,000 円	717,000 円	

※1 1世帯あたりの限度額を超える場合は、限度額を記載すること
＜限度額＞全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊の場合：
準半壊の場合：

717,000 円の範囲内
348,000 円の範囲内

※2 「うち応急修理対象分」欄の金額が、限度額を超える場合、限度額を超える部分に
ついての同欄の記載は「-」としてよい

※3 上表の内訳を添付(修理業者指定の様式で可。)すること

〇〇〇県知事 又は 〇〇〇市町村長 殿

(※修理業者記入) 上記のとおり見積書を提出します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所	□□□県〇〇〇市〇〇〇 △-△-△
会社名	○×○×工務店
電話番号	***-***-***
代表者名	○ ○ ○ ○

(※修理申込者記入) 上記の見積書を確認しました。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所	〇〇市〇〇 □-□-□
氏 名	○ ○ ○ ○

(※市町村記入欄)

市町村名	受付番号	受付担当者名

準半壊以上の記載例

【記入例】修理見積書

(全壊 ・ 大規模半壊 ・ 中規模半壊 ・ 半壊 ・ 準半壊)

※ 市町村が発行する「り災証明書」等に基づき、該当する被害の程度に○をつけてください。

見積金額 (総工事費) 650,000 円 (消費税込)

☑ 「住宅の応急修理」申込関係

見積金額(応急修理分)(※1) 348,000 円 (消費税込)

見積金額(被災者負担分) 302,000 円 (消費税込)

例では、応急修理対象分の金額は65万円だが、限度額34.8万円を超えることから、34.8万円を記載する。

工事名称	金額 (消費税込)	修理対象分 (消費税込)(※2)	備考
① 屋根工事(瓦交換)	350,000 円	348,000 円	
② 仮設足場	150,000 円	— 円	
③ 窓工事(サッシ交換)	150,000 円	— 円	
④	円	— 円	
⑤	0 円	— 円	
⑥	0 円	0 円	
合 計	650,000 円	348,000 円	

※1 1世帯あたりの限度額を超える場合は、限度額を記載すること

＜限度額＞全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊の場合：

717,000 円の範囲内

準半壊の場合：

348,000 円の範囲内

※2 「うち応急修理対象分」欄の金額が、限度額を超える場合、限度額を超える部分に

ついての同欄の記載は「-」としてよい

※3 上表の内訳を添付(修理業者指定の様式で可。)すること

〇〇〇県知事 又は 〇〇〇市町村長 殿

(※修理業者記入) 上記のとおり見積書を提出します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所	□□□県〇〇〇市〇〇〇 △-△-△
会社名	〇×〇×工務店
電話番号	* * * - * * * - * * * *
代表者名	〇 〇 〇 〇

(※修理申込者記入) 上記の見積書を確認しました。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所	〇〇市〇〇 □-□-□
氏 名	〇 〇 〇 〇

(※市町村記入欄)

市町村名	受付番号	受付担当者名